

2014年5月19日  
株式会社明治産業

愛犬との快適な暮らしのために  
どんな家づくりがワンちゃんにとっていいのか？  
飼い主が安心して生活できるのはどんな家なのか？  
愛犬同席 座談会を実施  
愛犬家のみなさんの意見を聞いてみました

愛犬家と愛犬に安心して快適な暮らしをという願いから 2013 年 6 月から始まった株式会社明治産業の「愛犬家住宅」事業。

愛犬家コーディネーターの資格を有するプロの視点から、快適に暮らせる住まいづくりに取り組んでいる「愛犬家住宅」ですが、愛犬家の方々の生きた意見を取り入れるため、ドッグカフェのお客様を中心に愛犬同席のもと座談会を実施いたしました。

そこで、愛犬家の方が「住まい」に関心が高く、いろいろな知恵を取り入れて生活をしているかがわかる声をまとめました。

- 実施日/2014年4月19日(土)15:00~17:00
- 場所/H.O.D ~Hair O' the Dog~(福岡市中央区舞鶴)
- 内容/愛犬家の住まいの悩みを解消し、より安心・安全・快適に暮らしていく住まいづくりのアドバイスや提案を行う「ペット共生住宅」の説明。  
愛犬家としてこれまでの住まいに関する不満、困っていること。  
これからどんな家に住みたいか、などお話しいただきました。
- 参加人数/8組 愛犬6匹  
(犬種:トイプードル・ヨークシャーテリア・シュナウザーMIX)
- 協賛/オフィスプロフィット(ナチュラルペットフード)



●みなさん、これまでの経験から様々な工夫をされて生活しているようでした●

- ・愛犬には土を踏ませてやりたいという思いから山に引っ越して暮らしている。  
介護のこともふまえて、寝たきりになっても日光浴できる段差なしのデッキ、雨に濡れないスロープあり。
- ・トイレ、浴室ともに広くして犬を洗ったりできるようにしている。
- ・玄関を開けたらすぐに部屋の状態が把握できるように玄関ホールは設けていない。  
自分や愛犬がどこにいても、お互いに気配を感じられる工夫。
- ・床材については、杉の木を使用。クッションがきいてすべらないものが理想。  
コルクはよかったが、水を吸ってしまうのが難点。  
木は傷がついてしまうが、それも愛犬と暮らした証なので、よし。
- ・腰壁は必須アイテム。
- ・犬にいい家を目指す、最終的には人にもいい家になる。



**【設備について】**

**[ 屋上ドッグラン ]**

- ・コンクリートのドッグランならいけない(コンクリート+人工芝は照り返しが熱い)
- ・雨の日や暑い日など散歩が困難なときのために、屋根があったらとてもいい

**[ 共用部分の足洗い場 ]**

- ・ルールを徹底できるなら使いたい
- ・あってほしいけど入居者同士のトラブルが増えないルールと環境づくりが必要
- ・小型犬は洗ったあと、かかえて部屋まで戻れるからいいが、大きい犬は結局部屋の玄関で洗ったり、タオルを取りに行ったりしないといけないので意味がない
- ・各部屋の玄関にほしい
- ・実際に足洗い場があるところを知っているが、愛犬の足ではなくみんなトイレを洗ったりしており、そこで愛犬の足を洗う気にはならなかったため全然活用されていなかった

**[ エレベーター ]**

- ・犬同士の相性などあるため、中が見えるモニターはありがたい
- ・モニターがあると、見られている意識にもつながるためマナー向上に役立つかも
- ・共用部分やエレベーターで粗相をしったりするため、エレベーターの壁材や床材も防臭防汚が大事かも

### [ 出し防止フェンス ]

- ・玄関もだが、キッチンにぜひ欲しい。
- ・両手が塞がっている事が多いので、足で踏んだり、肘で押したりで開閉できるものがない
- ・ただしペットが自分で開けられないようにするのと、すぐに閉まらないものがない

### [ くぐり戸 ]

- ・あった方が便利
- ・ベランダの一角をトイレスペースにして、そこと行き来できるように設置したらいいのでは  
⇒集合住宅の場合は、放置したときに周囲に臭いなどで迷惑になるかも

### 【臭いについての悩み】

- ・自分たちは気にならないが、お客様が来る際にはとても気になる。
- ・犬がいるからクサイとは思われたくないの、いろいろ対策をとるが、アロマなどは犬が嫌がるのであまり使えない。
- ・来客前は大掃除したり、クサイかどうか確認したりする。
- ・自宅の壁には呼吸をして臭いを吸収する珪藻土を使用しており、家族で塗った。

### 【愛犬のトイレについて】

#### ●置き場所についてみなさんお悩みのようでした●

- ・引っ越してすぐ、まず愛犬のトイレ置き場に悩む
- ・臭いが気になるのでトイレに置いている
- ・玄関の靴箱をつぶし、玄関からは見えないリビング側をペットのトイレスペースにしている
- ・来客時などに見せたくないの、洗面所などに置いている
- ・リビングの一角に、トイレを置くためのスペースがあるといい  
⇒その部分だけ汚れに強い床材を使用するといいかも
- ・トイレは室内の方が、体調管理もできていいしすぐ片づけられる
- ・赤ちゃんがいる家ではスペースを分けないといけない
- ・多頭飼いの場合は相性があり共有しなかったりする
- ・風通しをよくすることで、においは、軽減できる。
- ・部屋の仕切りの扉をすべて吊り戸にして床に溝をなくし、全面開けられるようにした。  
溝もないためペットにやさしく掃除もしやすい。

今回の座談会で、人と愛犬が快適に生活していくうえで、飼い主のモラル・マナーが非常に大切ということが共通してあがりました。(特に集合住宅の場合)

当社は、今後も愛犬家の生活に寄り添ったサポートを目指し、住まいの悩みを解消、安心・安全・快適に愛犬と暮らす住まいづくりの提案を行って参ります。

### この資料に関するお問合せ

・株式会社 明治産業 担当:永末有希

〒810-0022 福岡市中央区薬院 1-14-5 MG 薬院ビル 4F

TEL:092-736-7711 E-mail:nagasue@meiji-sangyo.co.jp